



くろほねっ子

平成30年度
黒保根小学校 学校だより
第32号
平成30年12月21日(金)
〈文責〉校長



2学期も大変お世話になりました



～2学期 終業式を迎えて～

今日の終業式で2学期が終了しました。今学期も、保護者の皆様や地域の皆様には大きな御支援・御協力をいただき、ありがとうございました。

猛暑の心配の中、運動会の練習で始まった2学期。どの学年もとても熱心に練習し、当日は素晴らしい演技や競技を披露してくれました。子どもたちの頑張りや地域の方々の温かい御支援により、今年の運動会も思い出に残る素晴らしい1日になりました。その他にも、校外学習や持久走大会など、たくさんの行事がありました。子どもたちは、一人一人めあてをもってそれぞれの行事に取り組んでくれたと思います。

また、校内の行事だけでなく、校外の行事でも頑張る姿を見ることができました。陸上記録会や音楽学習発表会、理科学習発表会、多くの作品を出品した教育文化作品展覧会など、その時の様子を思い浮かべると、生き生きとした子どもたちの姿がよみがえってくる気がします。

そして、西町との交流も充実したものになりました。初対面交流や鹿角交流での楽しそうな様子が印象的でした。稲刈りも、西町の子どもたちと協力し、言葉を交わしながら楽しそうに取り組んでいました。5・6年生の西町授業体験も収穫の多い1日になったようです。

このように、2学期の81日間の学校生活は、子どもたちの頑張りであふれていたと思います。毎日子どもたちを温かく見守り励ましてくださった保護者の皆様、行事などに惜しみない御支援をいただきました地域の皆様にあらためて感謝申し上げます。



さて、明日から子どもたちが楽しみにしている冬休みになります。冬休みの過ごし方については、各学年で担任から話をしたり、配布物もお配りしてあります。17日間の冬休みが、安心して安全、有意義な毎日となりますよう願っています。そして、家族の団らんの中で「心のエネルギー」と「体のエネルギー」を蓄えた子どもたちと、1月8日に会えるのを楽しみにしています。御家族皆様でよいお年をお迎えください。

校長室から⑨ ～縄跳び～

ファイトタイムで縄跳びの練習が始まり、子どもたちは一生懸命に取り組んでいる。昨年、初めて小学校に赴任し、子どもたちがひと冬で格段に上達する姿を見て驚かされた。短縄は、少しコツをつかむと面白くなり、休み時間なども熱心に練習している子どももいる。また長縄は、練習するうちに回数が増え、声をかけ、励まし合いながらクラスのみんなで頑張るようになる。体力の向上はもちろんだが、それ以外にも一人一人の気持ちの成長やクラスの団結力など、多くの効果がある縄跳びへの取組だと思っている。冬休みの子どもたちの頑張り、なわとびカードの提出を楽しみにしたい。頑張れ！！ (柴塚)

